

熊本県

令和4年度 熊本県の主な取り組み状況

1. 地域共生社会推進事業
2. 地域の人づくり推進・支援事業
3. 地域の縁がわづくり推進・支援事業
4. 地域の結いづくり推進・支援事業

1. 地域共生社会推進事業

(1) 市町村の具体的な取組みを支援（アドバイザー派遣）

- ▶ ①現状・課題のヒアリング
- ▶ ②市町村庁内関係部署を対象とした研修会の開催
- ▶ ③重層的支援体制整備事業への移行に向けた具体策の提言 等

<本県の状況（令和4年度）>

重層事業	移行準備事業	事業検討中
1町	9市町村	19市町村

<事業状況>

アドバイザー派遣	依頼内容	効果
9市町村 (うち、移行準備事業実施中：4自治体)	<ul style="list-style-type: none">・制度説明研修会・事業の必要性やメリット・具体的な取組みに関する助言・予算編成に関する研修会・庁内連携や組織体制の在り方検討・取組自治体の具体例説明 など	<ul style="list-style-type: none">・重層事業の実施を決定（1自治体）・移行準備事業の実施を決定（3自治体）・庁内連携の強化・受託事業者との連携強化・（県）主要な課題を洗い出し、市町村研修会のテーマを決定

1. 地域共生社会推進事業

(2) 市町村研修会を開催

令和4年11月25日(金) 市町村研修会

わが町モデルを考える

～包括的な支援体制の整備～

実践者によるトークセッション

時刻	内 容	
13:30	開 会	
	挨拶	
13:35	1. トークセッション	①包括的な相談窓口の整備について ②多機関協働事業について ③重層的支援会議・支援会議について ④直近の課題と目指す姿
	～ 休 憩 ～	
14:50	2. 重層的支援体制整備事業をどうデザインするか －包括的な支援体制の整備に向けた各地の取組紹介－	
15:15	3. パネリストとの意見交換	
15:30	閉 会	

- ◆ ①厚生労働省、②重層事業自治体、③移行準備事業自治体、④多機関協働事業受託者によるトークセッション。
- ◆ 市町村が分野を超えて一堂に参加しやすいようオンラインで開催。
- ◆ 22市町村、9社協（80名超）が参加



2. 地域の人づくり推進・支援事業

(1) 地域共生社会推進人材育成事業

- ▶ ①地域福祉推進フォーラムの開催
- ▶ ②地域福祉活動実践アドバイザーの派遣
- ▶ ③地域の底力向上研修会の開催
- ▶ ④地域共生社会推進人材の養成

④地域共生社会推進人材の養成

- ◆ 日時 令和5年2月3日
- ◆ 対象者 相談支援包括化推進員
(地域の相談支援機関間をコーディネートする者)
自立相談支援機関の支援員
(主任相談支援員・就労)
市町村社会福祉協議職員
地域福祉コーディネーター
生活支援コーディネーター
市町村職員
その他
(複合的な課題に対する相談支援を行っている機関の職員)

- ◆ 講義
「包括的な支援体制の構築に向けた庁内連携と多機関及び地域での協働について」(仮)
同志社大学社会学部社会福祉学科 教授 永田 祐 氏
- ◆ 実践発表
「包括的な支援体制の構築プロセスを学ぶ」
(1) 大津町福祉課
(2) 社会福祉法人 三幸
(3) 社会福祉法人 大津町社会福祉協議会
- ◆ 演習

3. 地域の縁がわづくり推進・支援事業

(1) 地域福祉総合支援事業（立ち上げ支援）

▶ 地域福祉活動に取り組む団体への支援

- ①見守り活動
- ②配食・会食サービス
- ③買い物支援
- ④健康づくり事業
- ⑤学びの縁がわ
- ⑥その他モデル的な地域福祉活動
- ⊕ ICTを取り入れた地域福祉活動
- 防災を意識した地域づくり

▶ 令和4年度状況

・申請状況

21団体が申請、交付決定は18団体（計14,237千円）

・主な申請事業内容

(例1) デイサービス施設での地域食堂、地域住民や近隣学校の協力を得ながらの子どもたちの学習支援

(例2) 防災に関する研修会やまちあるきによる避難経路確認、ICTを活用した見守りの実施



3. 地域の縁がわづくり推進・支援事業

(2) 誰もが集い支え合う地域の拠点となる「地域の縁がわ」の推進、活性化の支援

▶ 地域の縁がわ情報交換会の実施（年2回実施）

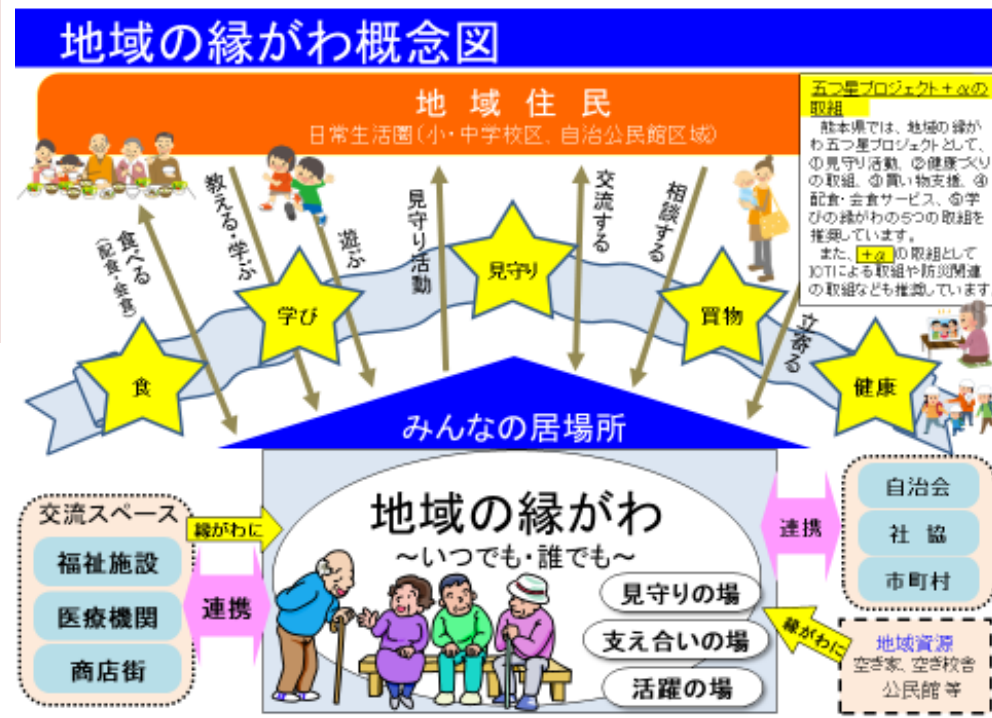
令和4年度第一回地域の縁がわ情報交換会

- ◆ 日時 令和4年12月12日
- ◆ 対象者 活動を行っている方、興味を持ってらっしゃる方及び行政職員等（県内から約60名が参加）
- ◆ 対談 先駆的な縁がわ経営者による対談
 社会福祉法人リデルライトホーム 理事長 小笠原嘉祐 氏
 社会医療法人寿量会 熊本機能病院 理事長 米満弘一郎 氏
- ◆ 事例発表 地域の縁がわの活動内容の紹介
 縁側サロン竹ちゃんち 代表 竹下紀子 氏
 認定NPO法人NEXTEP 副理事長 佐々木大河 氏
 NPO法人ソナエトコ 理事長 水野直樹 氏（コーディネーター）

▶ 相談窓口設置、視察の受け入れ （モデル事業を実施しているNPO法人おーさあに委託）

令和4年度実績（10月末時点）

- ・相談対応 44件
- ・視察対応 110件



4. 地域の結いづくり推進・支援事業

(1) 地域の見守りに係るネットワーク（熊本見守り応援隊）の構築

- ▶ 誰もが住み慣れた地域で安心して暮らし続けられるよう、一人暮らしの高齢者等地域の中で支援が必要と思われる世帯や子どもの安全などの見守り活動を、民間事業者と関係者が積極的に協力して行う見守り活動

▶ 協定締結状況

・ 協定締結事業者 20社（令和4年3月末時点）

・ 令和4年度締結状況

8月 1社と締結（ワタミ株式会社）

2月～3月 2社と締結予定

▶ 見守り状況

(例1) 新聞が3日分ポストに挟まったままだったので、社会福祉協議会に通報した。

(例2) 業務中、3歳ぐらいの子どもが大きな道路を一人で渡ろうとしていたので、女の子に声を掛けて、警察に連絡、保護してもらった。

ワタミ株式会社との協定締結式

